

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2011年7月29日から2031年7月24日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ニューバーガー・バーマン・ＵＳスモール・キャップ・ファンド（ＪＰＹインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス） 米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株 マネーインカム・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■米国の小型株を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 ■高い参入障壁を有し、持続的な成長が期待できるハイクオリティ企業を徹底的なボトム・アップ・リサーチによって選択し、運用を行います。 ■原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月24日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。（基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

米国小型ハイクオリティ
ファンド(資産成長型)
【運用報告書(全体版)】

(2025年7月25日から2026年7月24日まで)

第 15 期
決算日 2026年7月24日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。
当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の小型株等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数)		公 社 債 率 組 入 比 率	投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 期 中 分 配 金 騰 落 率	ラッセル2000インデックス (配当込み、 円換算ベース)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期 (2022年 7 月25日)	43,376	0	7.2	458.37	1.8	0.0	97.5	1,209
12期 (2023年 7 月24日)	49,635	0	14.4	526.21	14.8	0.0	97.1	1,656
13期 (2024年 7 月24日)	59,539	0	20.0	672.71	27.8	0.0	97.0	1,327
14期 (2025年 7 月24日)	53,728	0	△ 9.8	651.45	△ 3.2	0.0	96.9	1,452
15期 (2026年 7 月24日)	63,871	0	18.9	950.90	46.0	0.0	96.8	1,026

※基準価額の騰落率は分配金込み。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。
※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		公 社 債 率 組 入 比 率	投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	ラッセル2000インデックス (配当込み、 円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2025年 7 月24日	円 53,728	% —	651.45	% —	% 0.0	% 96.9
7 月末	54,646	1.7	647.95	△ 0.5	0.0	97.1
8 月末	54,973	2.3	682.12	4.7	0.0	97.1
9 月末	53,690	△ 0.1	707.12	8.5	0.0	97.8
10月末	54,493	1.4	743.32	14.1	0.0	97.2
11月末	56,253	4.7	760.63	16.8	0.0	97.7
12月末	56,306	4.8	770.13	18.2	0.0	96.9
2026年 1 月末	57,216	6.5	795.80	22.2	0.0	96.8
2 月末	60,089	11.8	820.05	25.9	0.0	97.9
3 月末	55,563	3.4	757.07	16.2	0.0	97.1
4 月末	59,655	11.0	862.99	32.5	0.0	97.4
5 月末	59,743	11.2	920.78	41.3	0.0	95.9
6 月末	64,220	19.5	961.06	47.5	0.0	97.9
(期 末) 2026年 7 月24日	63,871	18.9	950.90	46.0	0.0	96.8

※騰落率は期首比です。
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	53,728円
期 末	63,871円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+18.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ラッセル2000インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2025年7月25日から2026年7月24日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として米国の小型株等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 上昇した情報技術銘柄、資本財・サービス銘柄を保有していたこと
- 為替市場において、米ドルに対して円安が進行したこと

下落要因

- 下落した不動産銘柄、一般消費財・サービス銘柄を保有していたこと

投資環境について（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

米国株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

米国株式市場

米国株式市場は上昇しました。期の前半は、米国と主要国・地域との貿易交渉の進展や堅調な企業業績、F R B（米連邦準備制度理事会）による利下げなどを背景に株式市場は上昇しました。期の後半は、米国・イスラエルとイランの軍事衝突を受けて市場の変動性が高まりましたが、A I・インフラ関連企業への旺盛な投資や大型IPO（新規株式公開）などを背景に、A I関連銘柄が相場を牽引しました。一方、原油価格の高止まりを背景に世界経済や物価への影響が懸念される場面もありましたが、米国株式市場は底堅く推移しました。

為替市場

期を通じて、為替市場では米ドル高・円安が進行しました。日本で新政権が発足し、積極的な財政政策による景気刺激方針が示されたことなど、高市政権の財政拡張的な姿勢を背景とする財政悪化懸念などが円安要因となりました。また、日本銀行は利上げを実施したものの、緩和的な金融環境が続いたことや、日米の金利差が引き続き意識されたことも米ドル高・円安要因となりました。

ポートフォリオについて（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

当ファンド

期を通じて、「ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド（JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス）」を高位に組み入れました。

ニューバーガー・パーマン・US スモール・キャップ・ファンド
(JPY インスティチュショナル・ディストリビューティング・クラス)

●株式組入比率

株式の組入比率は高位を維持しました。

●国別配分

主に米国株式への投資を行いました。

●通貨別配分

主に米ドル建て資産への投資を行いました。

●業種配分

企業ファンダメンタルズ(業績、財務内容などの基礎的諸条件)や株価バリュエーション(投資価値評価)の変化に対応し、資本財・サービスの組入比率を引き下げました。一方、相対的に割安と判断した銘柄を中心に、ヘルスケアや金融の組入比率を引き上

げました。

●個別銘柄

事業環境が当初の想定と異なる方向に変化した銘柄について全売却を実施しました。具体的には、全米各地で園芸・ペット用品小売店を展開するトラクター・サプライ(一般消費財・サービス)などです。高金利環境が続くなか、住宅販売の鈍化や裁量的な支出が抑制されていることなどを考慮しました。一方、ニッチ市場で業績拡大が見込まれる高クオリティ企業の組み入れを開始しました。具体的には、都市ガス事業者のUGI(公益事業)などです。事業地域において安定的な成長が見込めるうえ、LPガスの配送事業において業績改善余地が大きいと評価しました。

●ポートフォリオの特性

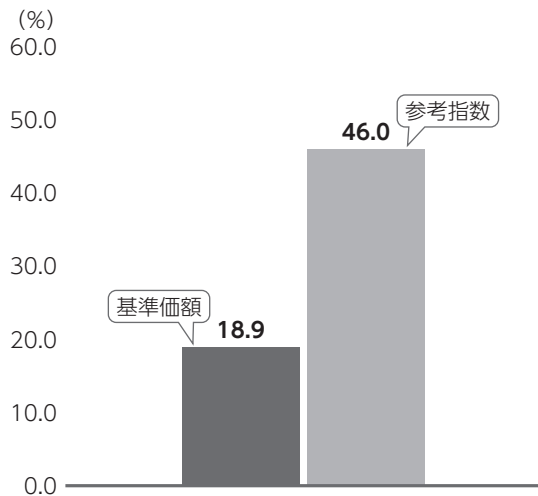
クオリティの高い米国小型株式にフォーカスしたポートフォリオを維持しました。

マネーインカム・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてラッセル2000インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項 目	第15期
当期分配金	0
（対基準価額比率）	（0.00%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	53,870

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド(JPY インスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)」を高位に組み入れて運用を行います。

ニューバーガー・バーマン・US スモール・キャップ・ファンド (JPY インスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス)

2026年も上半期が終わり、振り返ると金融市場にとって最大のイベントは米国・イスラエルとイランの軍事衝突であったと考えます。米国株式市場では、相対的に原油価格急騰の影響を受けにくく、AI普及拡大の恩恵を受けるハイテク関連銘柄が上昇を牽引しました。足元では、米国とイランによる停戦合意を受けて出遅れていた銘柄

を見直す動きが活発化する一方、停戦の実現性を巡る不透明感も高まっています。また、11月に予定される米国中間選挙や地政学リスクなどを背景に、政治・経済両面で見通しが立てづらい状況が続いており、これまで急ピッチで上昇してきた株式市場の変動性が高まる可能性があるかとみています。こうした環境下では、着実な業績成長を達成できる企業の「質」が株価の優勝劣敗を左右すると考えます。引き続き、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、競争優位性のある中小型企业を発掘し、投資する方針です。

マネーインカム・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

- 信託期間の延長に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。（適用日：2025年10月22日）
- 「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。（適用日：2026年4月1日）

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

1万口当たりの費用明細（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	691円	1.199%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は57,592円です。
（投 信 会 社）	(165)	(0.286)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販 売 会 社）	(507)	(0.880)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(19)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(－)	(－)	
（公 社 債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.005	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(－)	(－)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(3)	(0.005)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（そ の 他）	(－)	(－)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	693	1.204	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

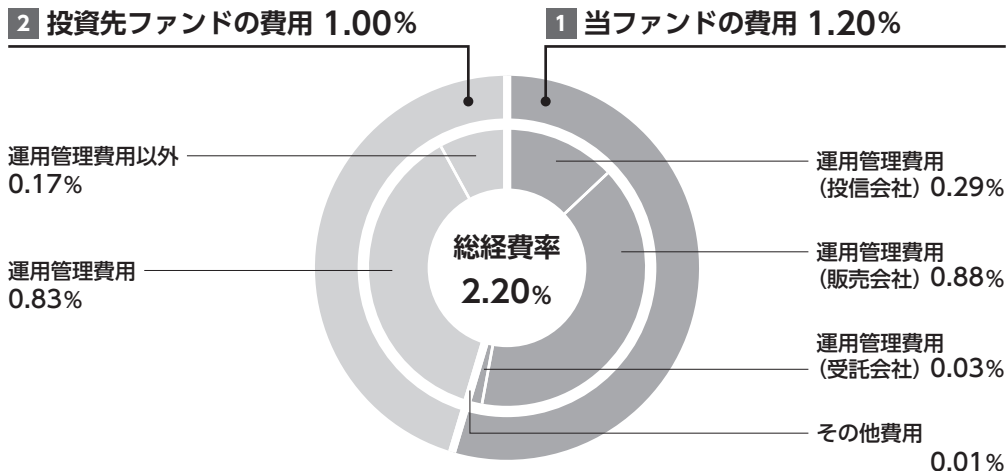
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)		2.20%
1	当ファンドの費用の比率	1.20%
2		投資先ファンドの運用管理費用の比率
	投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.83%
		0.17%

※**1**の各費用は、前掲「1 万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1 万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、シェアクラスの経費率です。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を、目論見書に記載している料率にもとづき区別しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は2.20%です。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	ニューバーガー・パーマン・USスモール・キャップ・ファンド (JPYインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	口 4,433,449	千円 30,500	口 93,786,690	千円 648,200

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

利害関係人との取引状況

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネーインカム・マザーファンド

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C
	うち利害関係人 との取引状況 B	B A				
公 社 債	百万円 1,756	百万円 29	% 1.7	百万円 —	百万円 —	% —

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2025年7月25日から2026年7月24日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 組入れ資産の明細（2026年7月24日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
ニューバーガー・バーマン・ＵＳスモール・キャップ・ファンド (ＪＰＹインスティテュショナル・ディストリビューティング・クラス)	口 214, 639, 077	口 125, 285, 836	千円 993, 604	% 96. 8
合 計	214, 639, 077	125, 285, 836	993, 604	96. 8

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーインカム・マザーファンド	千口 297	千口 297	千円 302

※マネーインカム・マザーファンドの期末の受益権総口数は2, 448, 547, 720口です。

■ 投資信託財産の構成

(2026年7月24日現在)

項 目	期 末	比 率
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 993, 604	% 96. 2
マ ネ ー イ ン カ ム ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	302	0. 0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	39, 348	3. 8
投 資 信 託 財 産 総 額	1, 033, 255	100. 0

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年7月24日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,033,255,217円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	39,348,577
投 資 証 券 (評価額)	993,604,379
マ ネ ー イ ン カ ム ・ マザーファンド (評価額)	302,261
(B) 負 債	6,494,334
未 払 解 約 金	190,451
未 払 信 託 報 酬	6,278,053
そ の 他 未 払 費 用	25,830
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,026,760,883
元 本	160,755,666
次 期 繰 越 損 益 金	866,005,217
(D) 受 益 権 総 口 数	160,755,666口
1万口当たり基準価額(C/D)	63,871円

※当期における期首元本額270,271,539円、期中追加設定元本額7,844,170円、期中一部解約元本額117,360,043円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年7月25日 至2026年7月24日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	224,488円
受 取 利 息	224,488
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	174,667,737
売 買 益	202,803,800
売 買 損	△ 28,136,063
(C) 信 託 報 酬 等	△ 13,887,336
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	161,004,889
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	129,299,244
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	575,701,084
(配 当 等 相 当 額)	(392,163,416)
(売 買 損 益 相 当 額)	(183,537,668)
(G) 合 計 (D + E + F)	866,005,217
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	866,005,217
追 加 信 託 差 損 益 金	575,701,084
(配 当 等 相 当 額)	(392,163,417)
(売 買 損 益 相 当 額)	(183,537,667)
分 配 準 備 積 立 金	290,304,133

※有価証券売却損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	207,123円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	67,451,495
(c) 収益調整金	575,701,084
(d) 分配準備積立金	222,645,515
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	866,005,217
1万口当たり当期分配対象額	53,870.90
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	当	期
		0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	ニューバーガー・バーマン・ＵＳスモール・キャップ・ファンド （ＪＰＹインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス）
形態	アイルランド籍会社型投資信託（円建て）
主要投資対象	米国に本社を有するか事業展開を行っている企業で、米国で上場あるいは取引されている小型株
運用の基本方針	米国の小型株を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 原則として、対円で為替ヘッジは行いません。
主な投資制限	・ 有価証券の空売りは行いません。 ・ 純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 ・ 同一発行体の株式への投資割合は、純資産総額の5%以内とします。 ・ 非流動性資産への投資は行いません。 ・ 同一業種の株式への投資割合は、純資産総額の20%以内とします。
分配方針	年4回（3月、6月、9月、12月の最終日、休業日の場合は前営業日）に分配を行う方針です。
運用管理費用	運用報酬 純資産総額に対して年0.85%程度* *上記のほか、管理および保管に要する費用などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。 また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる費用等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。
その他の費用	ファンドの設立費用、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。 これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
スイング・プライス	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えられと考える場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。
管理会社	ニューバーガー・バーマン・アセット・マネジメント・アイルランド・リミテッド
副投資顧問会社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー ニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ニューバーガー・バーマン・ＵＳスモール・キャップ・ファンド（ＪＰＹインスティテューショナル・ディストリビューティング・クラス）」をシェアクラスとして含む「ニューバーガー・バーマン・ＵＳスモール・キャップ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 損益計算書（2025年12月31日に終了した期間）

	(米ドル)
収益	
受取利息	449,737
受取配当金	6,674,522
雑収入	35
損益を通じて公正価値で測定される金融資産および負債に係る純損益	(43,066,339)
	(35,942,045)
費用	
管理報酬	6,788,817
販売報酬	347,115
管理事務代行報酬	466,997
コミットメント・フィー	90,680
カストディアン・フィー	10,000
保管報酬	26,265
専門家報酬	179,976
役員報酬	3,692
取引費用	266,213
監査報酬	19,070
付加価値税還付金	(8,636)
その他費用	11,904
費用合計	8,202,093
源泉徴収税	1,951,765
償還可能参加型持分の保有者に帰属する運用による損益	(46,095,903)

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

■ 投資明細表（2025年12月31日現在）

※下記明細表中の資産名・通貨名の日本語表記については、末尾の【英語表記変換表】にてご確認いただけます。

損益を通じて公正価値評価される金融資産

枚数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
Equities 99.23% (31 December 2024: 98.47%)			
Canadian Dollar			
25,510	TerraVest Industries Inc**	3,061,572	0.60
Total Canadian Dollar		3,061,572	0.60
United States Dollar			
18,348	Acushnet Holdings Corp*	1,464,537	0.29
26,017	Advanced Energy Industries Inc*	5,447,179	1.08
96,500	American States Water Co*	6,994,320	1.38
73,764	AMERISAFE Inc*	2,833,275	0.56
36,939	AptarGroup Inc*	4,505,080	0.89
51,707	Archrock Inc*	1,345,416	0.27
65,467	Arcosa Inc*	6,960,451	1.37
33,964	Armstrong World Industries Inc*	6,490,520	1.28
14,257	Asbury Automotive Group Inc*	3,315,180	0.65
12,946	Badger Meter Inc*	2,257,912	0.45
111,860	Bio-Techne Corp*	6,578,487	1.30
83,521	BlackLine Inc*	4,617,876	0.91
90,565	Brady Corp Class A*	7,097,579	1.40
54,162	Bright Horizons Family Solutions Inc*	5,492,027	1.08
41,102	Casella Waste Systems Inc Class A*	4,025,530	0.80
484,544	CCC Intelligent Solutions Holdings Inc*	3,852,125	0.76
15,329	Chemed Corp*	6,558,666	1.30
45,634	Chesapeake Utilities Corp*	5,693,298	1.12
202,657	CNX Resources Corp*	7,451,698	1.47
42,786	Colliers International Group Inc*	6,289,970	1.24
137,635	Community Financial System Inc*	7,905,754	1.56
24,711	Commvault Systems Inc*	3,097,771	0.61
181,576	Computer Modelling Group Ltd**	691,260	0.14
15,084	CRA International Inc*	3,027,283	0.60
21,543	Crane Co*	3,973,176	0.78
14,889	CSW Industrials Inc*	4,370,368	0.86
29,326	Cullen/Frost Bankers Inc*	3,713,551	0.73
20,750	Eagle Materials Inc*	4,288,610	0.85
194,963	Element Solutions Inc*	4,872,125	0.96
156,515	Energapac Tool Group Corp Class A*	5,985,134	1.18
12,764	Enpro Inc*	2,733,155	0.54
60,456	Esab Corp*	6,754,144	1.33
25,045	ESCO Technologies Inc*	4,893,543	0.97
59,659	Exponent Inc*	4,143,914	0.82
1,991	Fair Isaac Corp*	3,366,024	0.66

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

枚数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
Equities 99.23% (31 December 2024: 98.47%) (continued)			
United States Dollar (continued)			
49,282	Federal Signal Corp [*]	5,351,532	1.06
118,632	First Financial Bankshares Inc [*]	3,543,538	0.70
42,494	FirstService Corp [*]	6,609,092	1.31
41,422	Floor & Decor Holdings Inc Class A [*]	2,522,186	0.50
285,228	Gates Industrial Corp Plc [*]	6,123,845	1.21
155,227	Glacier Bancorp Inc [*]	6,837,749	1.35
42,207	Graco Inc [*]	3,459,708	0.68
89,597	Haemonetics Corp [*]	7,181,200	1.42
374,622	Hagerty Inc Class A [*]	5,034,920	0.99
21,649	Hamilton Lane Inc Class A [*]	2,907,677	0.57
283,298	Hayward Holdings Inc [*]	4,376,954	0.86
23,154	Houlihan Lokey Inc Class A [*]	4,033,195	0.80
52,120	IDACORP Inc [*]	6,596,307	1.30
16,451	Installed Building Products Inc [*]	4,267,225	0.84
39,674	Jack Henry & Associates Inc [*]	7,239,712	1.43
111,890	John Wiley & Sons Inc Class A [*]	3,427,191	0.68
15,418	Kadant Inc [*]	4,394,438	0.87
80,670	Kirby Corp [*]	8,888,221	1.76
35,644	Knife River Corp [*]	2,507,555	0.50
222,448	Knowles Corp [*]	4,767,061	0.94
68,119	Lakeland Financial Corp [*]	3,886,870	0.77
99,822	Lattice Semiconductor Corp [*]	7,344,903	1.45
34,919	Lindsay Corp [*]	4,115,903	0.81
30,430	Littelfuse Inc [*]	7,696,356	1.52
37,007	Manhattan Associates Inc [*]	6,413,683	1.27
19,913	MarketAxess Holdings Inc [*]	3,609,231	0.71
60,955	Middlesex Water Co [*]	3,073,351	0.61
48,179	Miller Industries Inc [*]	1,800,449	0.36
46,363	MKS Inc [*]	7,408,807	1.46
5,880	Murphy USA Inc [*]	2,372,698	0.47
36,547	Nexstar Media Group Inc Class A [*]	7,420,868	1.47
128,925	Oceaneering International Inc [*]	3,098,068	0.61
147,495	Power Integrations Inc [*]	5,241,972	1.04
1,779	Preformed Line Products Co [*]	367,737	0.07
114,886	Prosperity Bancshares Inc [*]	7,939,771	1.57
31,027	Qualys Inc [*]	4,123,488	0.81
19,001	RBC Bearings Inc [*]	8,520,618	1.68
30,606	Rewity Inc [*]	2,961,131	0.59
60,184	Rollins Inc [*]	3,612,244	0.71

米国小型ハイクオリティファンド（資産成長型）

枚数	内訳	公正価値 米ドル	純資産比率 (%)
Equities 99.23% (31 December 2024: 98.47%) (continued)			
United States Dollar (continued)			
11,100	Saia Inc [*]	3,624,372	0.72
33,588	Shift4 Payments Inc Class A [*]	2,115,036	0.42
27,161	Simpson Manufacturing Co Inc [*]	4,385,687	0.87
22,687	SiteOne Landscape Supply Inc [*]	2,825,893	0.56
54,700	SPS Commerce Inc [*]	4,875,411	0.96
29,119	SPX Technologies Inc [*]	5,825,547	1.15
31,299	Standex International Corp [*]	6,800,647	1.34
150,655	Stevanato Group SpA [*]	3,031,179	0.60
82,191	Stewart Information Services Corp [*]	5,774,740	1.14
41,995	Stock Yards Bancorp Inc [*]	2,727,575	0.54
182,962	Tetra Tech Inc [*]	6,136,546	1.21
42,793	Texas Roadhouse Inc Class A [*]	7,103,638	1.40
119,997	Tidewater Inc [*]	6,061,048	1.20
67,436	Toro Co [*]	5,308,562	1.05
81,441	Tractor Supply Co [*]	4,072,864	0.80
38,418	Transcat Inc [*]	2,179,453	0.43
9,644	Tyler Technologies Inc [*]	4,377,894	0.86
11,851	UFP Technologies Inc [*]	2,631,278	0.52
138,532	UGI Corp [*]	5,185,253	1.02
63,899	UMB Financial Corp [*]	7,350,941	1.45
190,164	United Community Banks Inc [*]	5,936,920	1.17
23,879	Valmont Industries Inc [*]	9,606,999	1.90
81,496	Valvoline Inc [*]	2,368,274	0.47
106,583	Vertex Inc Class A [*]	2,128,463	0.42
135,352	Viper Energy Inc Class A [*]	5,228,648	1.03
26,745	VSE Corp [*]	4,620,734	0.91
11,243	Watsco Inc [*]	3,788,329	0.75
3,055	Watts Water Technologies Inc Class A [*]	843,241	0.17
12,019	West Pharmaceutical Services Inc [*]	3,306,908	0.65
5,066	White Mountains Insurance Group Ltd [*]	10,527,300	2.08
11,281	Winmark Corp [*]	4,568,128	0.90
Total United States Dollar		499,481,900	98.63
Total Equities		502,543,472	99.23
Total Investments		502,543,472	99.23

【英語表記変換表】

資産名	
Equities	株式
Total Investments	投資合計

通貨名	
Canadian Dollar	カナダドル
United States Dollar	米ドル

マネーインカム・マザーファンド

第18期（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

信託期間	無期限（設定日：2008年3月31日）
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数)		公 社 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	無 担 保 コ ー	指 翌 日 物 中 率		
	円	%		%	%	百万円
14期（2022年4月13日）	10,079	△0.0	100.73	△0.0	76.7	1,950
15期（2023年4月13日）	10,076	△0.0	100.69	△0.0	76.0	2,004
16期（2024年4月15日）	10,073	△0.0	100.67	△0.0	68.0	1,871
17期（2025年4月14日）	10,088	0.1	100.90	0.2	56.9	1,981
18期（2026年4月13日）	10,139	0.5	101.46	0.6	65.3	2,072

※無担保コール翌日物は、設定時を100として日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

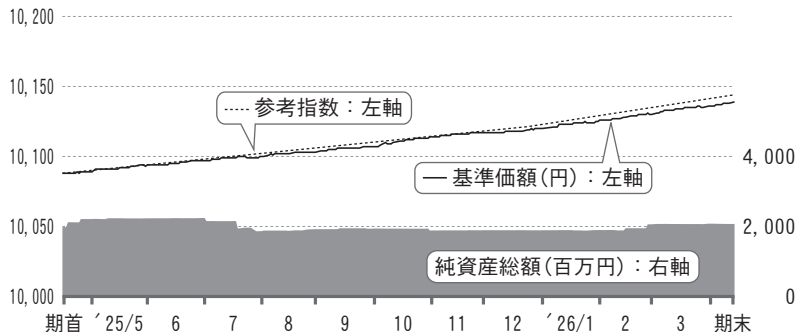
年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数)		公 社 比 率
	騰 落 率	率	無 担 保 コ ー	指 翌 日 物 中 率	
(期 首)	円	%		%	%
2025年4月14日	10,088	—	100.90	—	56.9
4月末	10,089	0.0	100.92	0.0	57.3
5月末	10,094	0.1	100.96	0.1	56.8
6月末	10,097	0.1	101.00	0.1	58.2
7月末	10,100	0.1	101.05	0.1	70.0
8月末	10,103	0.1	101.08	0.2	68.0
9月末	10,107	0.2	101.13	0.2	65.2
10月末	10,114	0.3	101.17	0.3	67.1
11月末	10,117	0.3	101.20	0.3	66.9
12月末	10,120	0.3	101.25	0.3	67.9
2026年1月末	10,126	0.4	101.32	0.4	67.7
2月末	10,130	0.4	101.37	0.5	65.7
3月末	10,136	0.5	101.44	0.5	65.0
(期 末)					
2026年4月13日	10,139	0.5	101.46	0.6	65.3

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

基準価額等の推移



期 首	10,088円
期 末	10,139円
騰 落 率	+0.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、無担保コール翌日物です。

※無担保コール翌日物は、日々の無担保コール翌日物で運用したと仮定した当社計算値です。

▶ 基準価額の主な変動要因（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

上昇要因

- ・日銀が2025年12月に追加利上げを行ったことを受け、短期公社債や短期金融商品の利回りが上昇したこと

▶ 投資環境について（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

短期金利は上昇しました。

食品価格の高止まりを背景にCPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比＋2％以上の推移が継続しました。期末にかけては、ガソリン暫定税率の廃止や生鮮食品を除く食料品価格の伸び率縮小を背景に前年比＋1.6％まで低下しました。日銀は国内経済・物価が見通しに沿って推移していると判断し、12月に開催された金融政策決定会合で、日銀当座預金付利金利を0.75％に引き上げることで無担保コール（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利を0.75％程度で推移するよう促すことを決定しました。

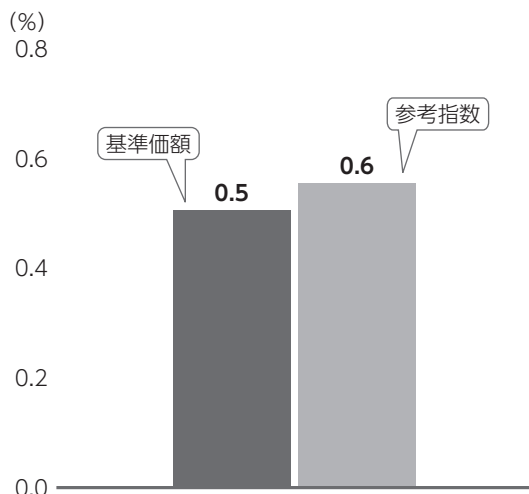
国庫短期証券3ヵ月物利回りは、トランプ政権による関税政策の影響や、国内の政治動向をにらみ一進一退の動きとなりましたが、日銀が利上げ姿勢を維持しているとの見方に変化はなく、期初から11月にかけては緩やかな上昇基調で推移しました。その後は、利上げの地均しともとれる観測報道が相次ぎ、実際に12月に行われた金融政策決定会合では利上げが決定されたことから、利回りは上昇しました。期末にかけても、日銀が利上げ姿勢を維持しているとの見方に変化はなく、利回りは緩やかな上昇基調となりました。

▶ ポートフォリオについて（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

残存1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、短期公社債や短期金融商品から得られる利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について（2025年4月15日から2026年4月13日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数として無担保コール翌日物を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

国内景気は、原油高による成長鈍化が見込まれるものの、根強い企業の設備投資意欲や経済対策を支えに成長軌道をたどる見通しです。CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）の前年比伸び率は、財価格の上昇鈍化や政策要因が目先は下押し圧力となるものの、原油高やサービス価格の上昇により+2%程度の伸び率に戻る見通しです。日銀は今後も政策金利の引き上げを継続する姿勢を示しているため、短期金利は上昇基調での推移となる見通しです。

引き続き、残存1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細 (2025 年 4 月15日から2026 年 4 月13日まで)

当期中における記載すべき項目はありません。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025 年 4 月15日から2026 年 4 月13日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	1,689,220	— (1,470,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)
※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025 年 4 月15日から2026 年 4 月13日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	1,689	29	1.8	—	—	—

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025 年 4 月15日から2026 年 4 月13日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2026年 4 月13日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	1,360,000 (340,000)	1,353,060 (339,500)	65.3 (16.4)	— (—)	— (—)	— (—)	65.3 (16.4)
合 計	1,360,000 (340,000)	1,353,060 (339,500)	65.3 (16.4)	— (—)	— (—)	— (—)	65.3 (16.4)

※（ ）内は非上場債で内書きです。
※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘	柄	期		末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
			%	千円	千円	
国 債 証 券	148	5 年国債	0.0050	340,000	339,500	2026/06/20
	344	10年国債	0.1000	340,000	338,789	2026/09/20
	345	10年国債	0.1000	340,000	337,892	2026/12/20
	346	10年国債	0.1000	340,000	336,878	2027/03/20
小		計	—	1,360,000	1,353,060	—
合		計	—	1,360,000	1,353,060	—

■ 投資信託財産の構成

(2026年 4 月13日現在)

項 目	期		末	
	評 価 額		比 率	
	千円		%	
公 社 債	1,353,060		65.3	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	719,014		34.7	
投 資 信 託 財 産 総 額	2,072,074		100.0	

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年4月13日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,072,074,679円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	718,858,085
公 社 債(評価額)	1,353,060,600
未 収 利 息	142,462
前 払 費 用	13,532
(B) 負 債	17,563
未 払 解 約 金	17,563
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,072,057,116
元 本	2,043,591,407
次 期 繰 越 損 益 金	28,465,709
(D) 受 益 権 総 口 数	2,043,591,407口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,139円

※当期における期首元本額1,964,464,849円、期中追加設定元本額678,652,764円、期中一部解約元本額599,526,206円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMAM・グローバルバランスファンド(機動的資産配分型)	139,651,591円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020(4資産タイプ)	100,810,313円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025(4資産タイプ)	339,671,121円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030(4資産タイプ)	278,425,190円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035(4資産タイプ)	126,171,467円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040(4資産タイプ)	44,430,885円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045(4資産タイプ)	78,716,852円
米国小型ハイクオリティファンド(毎月決算型)	99,128円
米国小型ハイクオリティファンド(資産成長型)	297,384円
SMAM・マネーインカムファンド<適格機関投資家限定>	586,703,922円
SMAM・FGマネーファンドVA<適格機関投資家限定>	348,613,554円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年4月15日 至2026年4月13日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	5,944,243円
受 取 利 息	5,944,243
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,121,291
売 買 益	4,174,547
売 買 損	△ 53,256
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	10,065,534
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	17,254,779
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 6,108,942
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	7,254,338
(G) 合 計(C+D+E+F)	28,465,709
次 期 繰 越 損 益 金(G)	28,465,709

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日:2026年4月1日)